



## 大切な音楽を高品位にストックして楽しむ ハイファイ直系の本格HDDコンポ

### X-NX10A

さまざまなものが記録できるHDDは、音楽の録音や管理をするのにもとても便利です。しかしHDDの振動は音質に影響する電氣的ノイズを発生させ、音楽の感動を決定づける小さな音楽情報をかき消す大きな要因になります。そのため、HDDをオーディオ筐体の内部に実装するHDDコンポでは、HDDの振動を抑えることがハイクオリティなサウンドの追求において特に重要です。X-NX10Aは振動による音質への影響を抑えたカスタム設計のCD/HDDユニットや、共振に強いシャーシ構造を採用。培ったノウハウを細部まで投入して制振性を追求しています。さらに本体部には高度な設計手法を用いるハイファイオーディオ直系のアンプ技術を組み込み、振動板素材から自社開発するこだわりの本格スピーカーを組み合わせました。PCを使わずに音楽を一元管理し、大切な音楽だからこそ高品位にストックして楽しみたいユーザーへ提案いたします。

IMAGINATIVE SIGHT & SOUND

**ONKYO**<sup>®</sup>

プレスお問合せ先 オンキヨー株式会社 マーケティング部 山本誓一 TEL.072-831-8005  
写真画像はこちらから [www.jp.onkyo.com/](http://www.jp.onkyo.com/) の「New Products」より当製品をクリックください  
掲載時のお客様お問合せ先 オンキヨーコールセンター TEL.050-3161-9555



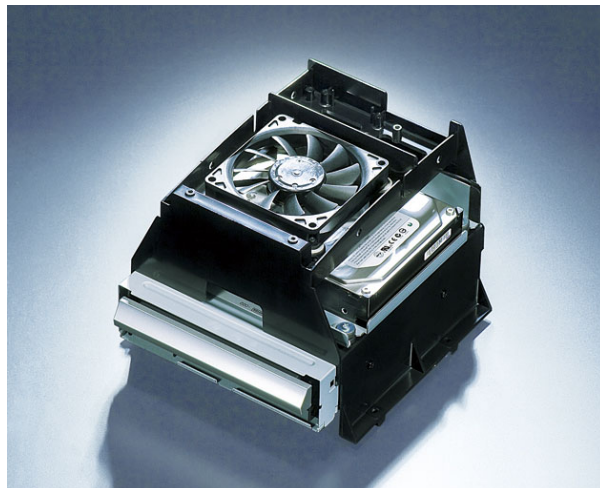
X-NX10A  
CD/HDDチューナーアンプシステム  
オープン価格 6月28日発売予定

- 高品位な記録と再生を実現。フローティング構造で振動による音質への影響を抑えたカスタムCD/HDDユニット
- 音楽CD、さらにはカセットやMDなど外部プレーヤーからHDDレコーディング。楽曲情報の取得機能も搭載
- グランド電位の安定化技術や動特性の向上を図るワイドレンジアンプ技術など、培われた音質技術を投入
- デジタルノイズを完全除去する特許技術回路「VLSC」搭載。圧縮保存した音楽もハイクオリティ再生
- PCを使わずに、ストックした楽曲をATRAC/MP3プレーヤーやUSBストレージへ転送可能
- USBストレージ内のJPEG画像をアルバムや楽曲のジャケット写真として登録可能
- MP3プレーヤーやUSBストレージをUSB接続して、MP3楽曲のダイレクト再生やHDDへのストックが可能
- インターネットに接続してPCを使わずに楽曲をダウンロード購入できる「エニーミュージック」対応

実用最大出力	26W+26W(4Ω、JEITA)
スピーカー	ウーファー:13cm A-OMFモノコックコーン ツィーター:3cmリング
HDD	容量:80GB 最大録音曲数:約40,000曲 録音フォーマット:非圧縮リニアPCM/ATRAC/MP3
USB端子	1(ATRAC/MP3プレーヤー、USBストレージ接続用)
LAN端子	1(10BASE-T/100BASE-TX)
音声入出力端子	入力:アナログ2 出力:アナログ2
最大外形寸法	本体部:W205×H147×D337mm スピーカー部:W164×H282×D258mm
質量	本体部:5.7kg スピーカー部:3.7kg(1台)
付属品	リモコン、スピーカーケーブル(1.8m×2)

## 主なテクノロジー

音質への影響を取り除くカスタムCD/HDDユニット回路基板に使用されるコンデンサなどの内部パーツは感度の低いマイクの役割にもなり、HDDやCDメカの高速な回転振動を拾って、電気的ノイズを発生させます。HDDはスチール製ベースにしっかりと固定した上で、CDメカを覆うケースとの設置ポイントに緩衝クッションを挟んでフローティングさせています。さらには冷却ファンの設置にも緩衝クッションを使用してフローティング。培った音のノウハウを駆使して振動による音質への影響を取り除き、高品位なレコーディングと再生を実現しています。



HDDを固定したベースを四隅の緩衝クッションでフローティング

### ノイズを土台から防ぐ高剛性ボディ

ケース内のHDDの振動と同様に、スピーカーの音圧による外部振動も音質を阻害する大きな要因となります。そのため共振に強いシャーシ構造、高品質なアルミ素材のフロントパネルやボリュームつまみなどを採用して剛性を高め、電気的ノイズの発生を土台から防いでいます。

そしてその高剛性ボディをベースに、一般的なセットコンポでは見られないディスクリット構成アンプや小音量の再生時でも音崩れしないオプティマムゲイン・ボリュームなどを採用しています。高級機の技術手法を惜しみなく投入して、音楽の感動を決定づける小さな音楽情報をかき消すことなく高品位に再現します。

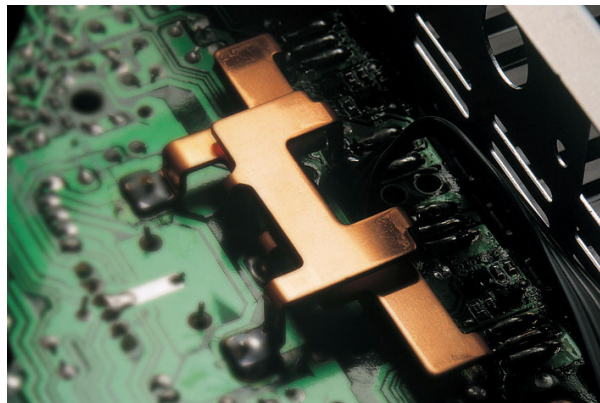


## 主なテクノロジー

### 電源供給能力の向上と安定した増幅動作を実現

電源回路に銅バスプレートを実装して、電源のエネルギーをストレートにスピーカーへ送り込めるように配慮しました。この部分のインピーダンスが高い場合、動作安定性に影響を及ぼすため、電力ラインには極めて低いインピーダンスが要求されるからです。

音声信号の大きさの基準となるグラウンド電位の変動は、音の正確な表現を阻害してしまいます。そこで、体系化されたグラウンド安定化のノウハウを駆使し、グラウンドに各回路の電流が流れてもその電位が変動しない回路構成や、プリント基板のパターン設計を行い、安定した増幅動作を追求。より豊かなエネルギー感を獲得しています。



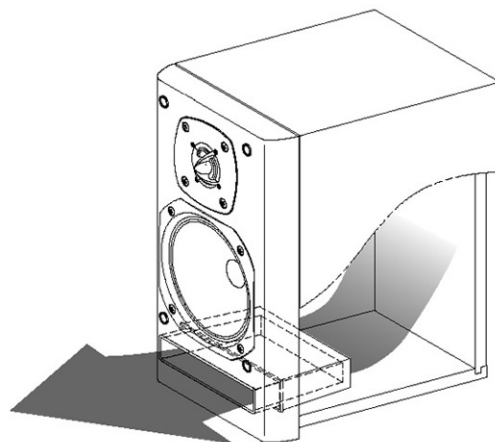
### 振動板素材から設計する本格スピーカーユニット

オンキヨーは、スピーカーの心臓部と言われるスピーカーユニットを振動板の素材開発から行い、こうして生み出されたウーファーやツイーターをはじめとする本格スピーカー技術を各製品へ投入しています。X-NX10Aのウーファーユニットに採用するA-OMFモノコック振動板は、センターキャップをなくして一体成型する高度な製法により、軽量化と剛性を高めることを両立。音の濁りに結びつく分割振動を抑えて質感のある豊かな低音再生を実現します。またツイーターユニットには、リング型のツイーターを採用しています。振動板の中央部を駆動ポイントとするバランスドライブ構造により、20kHz周辺においてもスムーズな駆動を実現。分割振動を低減し、ヴォーカル帯域での表現力を大幅に向上しています。



### 高品位な低音増強を可能にするバスレフ技術

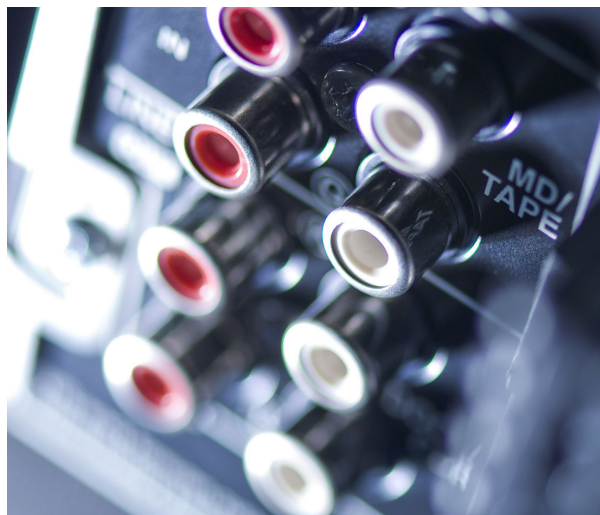
バスレフはキャビネット内で発生した空気振動エネルギーを放出して、低音再生を増強する技術です。一般的に採用される丸型円筒ダクトの形状ではキャビネット内部で発生したノイズを放出しやすいため、微細なニュアンスの表現力が欠けた低音再生になりがちでした。X-NX10Aには、独自のスリット形状と構造を採用したバスレフダクト「エアロ・アコースティックドライブ」を採用。ノイズの発生を防ぎ小音量でも質感を伴う豊かな低音を再生します。



## 主なテクノロジー

### アナログ音源を取り込める充実の端子群

X-NX10Aの本体部には外部機器と接続する入出力端子を豊富に装備しています。音楽CDだけでなく、カセットやMDプレーヤーなどを接続して懐かしい音楽を取り込み、楽曲情報を取得することも可能です。またRI (Remote Interactive) 端子を装備するオンキヨー製のカセットデッキやMDデッキと組み合わせれば、便利なシンクロ録音で保存でき、一元管理した音楽ライブラリをハイクオリティなサウンドで楽しめます。一体型システムのように連動しますので、付属のリモコンで再生や停止の基本操作も行えるようになります。



### ハイグレードな本体部を単品販売

オンキヨーはアンプやスピーカーなどの製品開発を、単独で使用しても高い実力を発揮できる単品設計の思想で行います。X-NX10Aの本体部も高品位な単品仕様で設計していますので、お手持ちのさまざまなスピーカーと組み合わせ楽しんでいただくことも可能です。



BR-NX10A 本体部の単品販売モデル  
6月28日発売予定 オープン価格

商標について ATRACは、ソニー株式会社の登録商標です。エニーミュージックはエニーミュージック株式会社の商標です。その他の名称については、一般に各開発メーカーの商標または登録商標です。